

242 中央大学の商科新設予告・上杉、青山二学士の帰朝

〔『法学新報』第十九卷八（二二三）号

明治四十二年九月一日〕

○中央大学の商科新設予告 中央大学に於ては従来の法学科、
経済科の外更に商科を新設せしか其組織は多年高等商業学校教

授たり且つ文部省実業学務局視学官たる關一氏の尽力に成り頗る理想的のものにして其実行方法に付ても従来と異なる所ありて懇篤なる監督の下に著実の青年実業家を養成する筈なりと云ふ而して商科の授業は他科と共に来る十一日より開始す

○上杉、青山二学士の帰朝 中央大学講師法学士上杉愼吉氏は国法学、同法学士青山衆司氏は商法研究の爲め、歐洲に留学中のところ先般帰朝新学年より上杉氏は憲法と行政法を青山氏は保険法を開講せらるる筈なり